



2009年 仙台市訪問団によるアカプルコ訪問。姉妹都市交流について協議を行った。



2009年 第19回仙台国際ハーフマラソン大会にて力走するアカプルコの選手



# 日本メキシコ交流400周年

2009年から2010年は、日本とメキシコの交流400周年にあたるため、日本とメキシコ両国にて様々な事業が行われました。2009年には仙台にて400周年にちなんだイベントが、2010年にはアカプルコにおいて日本広場開所式及び支倉常長像の移転除幕式が、それぞれ行われています。ここでは2009年に仙台で行われた記念事業をご紹介します。



## フィエスタ・メヒカーナ in 仙台

フィエスタ・メヒカーナとは、メキシコの音楽、踊り、食、物産が一度に楽しめるイベントで、毎年、東京と大阪で行われています。9月22日・23日には、交流400周年を記念し仙台でも開催されました。一番町の藤崎前アーケードやせんだいメディアテークにて、楽団「マリアッチ」による伝統音楽の演奏や、メキシコ民族舞踊が披露されたほか、「ピニャータ割り」というメキシコのお祭りには欠かせない遊びを仙台の子どもたちが体験しました。また、せんだいメディアテークでは、メキシコ大使館文化担当官がメキシコの観光PRを行いました。

## メキシコ・アカプルコ写真展

9月18日から10月4日にかけて、宮城県美術館にて、メキシコを代表する写真家リカルド・エスピノサが母国メキシコの彩りに満ちた様々な顔を独自にとらえた写真「México País de Colores 彩の国メキシコ」、また、アカプルコ市の街並み、メキシコの誇る世界遺産、支倉常長に関連した写真等を展示し、多くの方にご来場いただきました。

## メキシコ映画祭～黄金期のメキシコ映画上映会～

10月4日、エル・パーク仙台にて、メキシコ映画黄金期の名作を上映しました。

「マリア・カンダリア」（1946年カンヌ映画祭グランプリ受賞作品）

「価値ある男」（三船敏郎主演、1961年アカデミー賞外国語映画賞ノミネート、ゴールデングローブ賞外国語映画賞受賞）

Yokoso!  
JAPAN

# ASOCIACIÓN AMIGOS DE JAPÓN A.C.

Yokoso!  
JAPAN



2010年 日本広場開所式に合わせて行われたイベント「日本週間」における「日本のともだち協会」による日本紹介ブース



2010年 サンディエゴ要塞歴史博物館に設置された支倉常長のパネル

# 東日本大震災に関する励まし

2011年3月11日に発生した東日本大震災は、仙台をはじめとし、日本各地に未曾有の被害をもたらしました。大震災の報道は世界中を駆け巡り、発災直後から、姉妹都市をはじめとする世界中の皆さんが被災地を案じ、心を寄せ、温かな支援を届けようとしてくださいました。

アカプルコにおいても、発災当日より支援の動きがあり、3月11日にはいち早く、アカプルコ市社会開発局長から心のこもったお見舞いのお手紙が、Eメールにて仙台市へ届きました。

3月12日には、犠牲者を悼み、被災者及び被災地へ心を寄せるため、アカプルコの日本広場に日本のともだち協会の皆さんが集まり、祈りを捧げ、献花を行いました。日本のともだち協会による献花は、2012年も続いています。

3月13日には、同じく日本広場にて、マヌエル・アニョルベ・バニョス・市長をはじめとするアカプルコ市幹部職員、アルフォンソ・アルグディン元市長らが出席し、追悼式典が行われました。市長は日本、特に姉妹都市である仙台への連帯の意を表明するとともに、広く市民に対し、被災者及び被災地への支援を呼びかけました。



(日本のともだち協会による追悼)

(アカプルコ市長らによる追悼)





(左が連坊小路小学校作成の七夕飾り。右上が日本大使館での、右下が日墨協会でのイベントでの展示の様子)

## 2011年 メキシコに贈られた仙台七夕飾り

2010年のアカプルコ訪問の際、仙台市訪問団はメキシコ宮城青葉会（在メキシコ宮城県人会）の皆さんにお会いしました。メキシコ宮城青葉会の皆さんは、地元である仙台・宮城が誇る七夕まつりをメキシコでも行いたいという強い思いを持っていましたが、技術や材料の問題から七夕飾りの作成が難しく、その願いは叶わずにいました。

そのため、2011年、仙台市が間に立って、仙台市立連坊小路小学校の生徒の皆さんが作成し、その年の七夕まつりで飾られた七夕飾りを譲り受け、約1ヶ月かけてメキシコへと輸送しました。

2011年11月13日、メキシコシティで行われた日墨協会（メキシコの日系人を中心とした組織）のお祭りでは、メキシコ宮城青葉会に贈られた七夕飾りが会場の中心に展示されました。七夕飾りは、仙台七夕の特徴である七つ飾りについての説明や、メキシコへ向けたメッセージなどとともに飾られ、来場者約7,000人の目を楽しませました。その後も日本大使館のレセプションや、現地学校での展示などに活用されています。



2012年 東日本大震災から一年が経過した際に行われた献花



2013年 来仙した日墨協会関係者による奥山・仙台市長表敬訪問



2013年 仙台国際ハーフマラソンアカプルコ市選手団による博物館見学



2013年 日本広場開所三周年



2013年 アカプルコに寄港した日本の大型客船「飛鳥Ⅱ」乗客による支倉常長像の見学